

事業計画書

2026 年度の事業計画を次の 4 事業に大別して示す。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)

1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.72,No.4～Vol.73,No.3)
- (2) 刊行物、記念出版物の販売
- (3) 出版物の発行、増刷、改訂等

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

① 71st FRP CON-EX 2026

昨年に引き続きリアル大会として講演、展示、技術交流会を計画している。

1. 会 期：2026 年 10 月 27 日（火）、28 日（水）

会 場：ライトキューブ宇都宮

講 演：特別講演・キーノート講演・招待講演・一般講演

展 示：テーブル展示及びポスターセッション

技術交流会：10 月 27 日夕刻～ ホテルマイステイズ宇都宮

2. 体制（敬称略）

講演部門実行委員長 中村 一史（東京都立大学）

展示部門実行委員長 多賀谷 聡（㈱レゾナック（東日本 FRP 工業会））

アドバイザー 邊 吾一（強化プラスチック協会）

＜実行委員＞ 学識委員 13 名、企業委員 15 名

川田 宏之(早稲田大学), 永井 英幹((国研)産業技術総合研究所), 松崎 亮介(東京理科大学), 坂田 憲泰(日本大学), 久保内 昌敏(東京科学大学), 影山 和郎(金沢工業大学), 仲井 朝美(岐阜大学), 小笠原 俊夫(東京農工大学), 市原 稔紀(東京大学), 齋藤 毅((国研)産業技術総合研究所), 飯塚 啓輔((国研)宇宙航空研究開発機構), タイ ウィサル(宇都宮大学), 伊藤 正毅(日東紡績㈱(東日本 FRP 工業会)), 関口 力(三菱ケミカルインフラテック㈱), 松田 和也(㈱レゾナック), 谷内 崇史(三菱ガス化学ネクスト㈱), 高野 正靖(DIC マテリアル㈱), 四分一 祐輔(日東紡

績(株), 福田 誠(積水アクアシステム(株)), 金野 智広(モリマーマテックス(株)), 下田 順彌(株SCT), 高橋 俊行(株栗本鐵工所), 南条 尚志(株日本理化インダストリーズ), 大倉 雄一(ジャパンマリニュナイテッド(株)), 小林 正俊(株本田技術研究所), 森 正裕(昭光ハイポリマー(株))

<FRP 協会>

山中 豊、東海林 芳郎、飯野 弘隆、清田 浩二

第1回実行委員会

1. 日 時：2026 年 4 月 20 日(月) 14:00～16:00
2. 場 所：日大理工学部 タワー・スコラ S620 会議室、及び WEB
3. 打合せ内容
 - ・大会骨子（使用会場詳細、大会参加料設定及び収支見込）の審議・承認
 - ・特別講演等の候補についての自由討議

第2回実行委員会

1. 日 時：2026 年 9 月末頃予定
2. 打合せ内容
 - ・特別展示品、特別講演、キーノート講演の司会者、一般講演座長の割り当て
 - ・論文賞、ポスター賞 審査委員会立ち上げ

② FRP 懇話会

会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会を 4 月 27 日(月) 上期運営会議後にハイブリッドで開催。話題提供者：①(株)ニュープロド 柳平 宗昭氏、②木村産業(株) 木村 一美氏、J-CIRCULARS(株) (グループ会社) 杓掛 脩司氏

③ 第39回 FRP 入門講習会(東京)(ハイブリッド(対面+WEB))

2026 年 7 月 8 日(水) 10:00～16:30

会場：日本大学 理工学部 駿河台校舎 1 号館 2 階 122 会議室

企画・実施 情報・編集委員会

【当協会が共催/後援/協賛するもの】関連 学協会 の依頼に対応

関西 FRP フォーラム【FRP/FRTP 入門講習会】 2026 年 6 月 5 日(金) 開催。

他に後援/協賛を予定(約 35 件)

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において斯業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営すること

を主務としている。例年同様 業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会

- ・毎月 9 ヶ月先までの計画立案を基本として編集作業を進めている。
- ・発行月の 2 ヶ月前を原稿納期、1 ヶ月前に校了を目標に推進中。
- ・現在強化プラスチックが利用されている分野に関する記事だけではなく、今後強化プラスチックの利用が期待される分野の記事を積極的に掲載したい。
- ・協会誌のデジタル化の検討を進めており、2027 年 1 月号からデジタル版に切替たい。
- ・協会誌のデジタル化に向けて、表紙デザインの刷新をしたい。情報・編集委員会を中心となって、候補デザインを募り、今年の FRP CON-EX 2026 の場を借りて投票頂きたい。
- ・FRP 入門講習会の開催を 7 月 8 日 ハイブリッド（対面＋WEB）で準備中。

(2) 国際交流委員会

- ・海外展示会・講演会への参加：
CCE 2026（9 月、上海）、CAMX 2026（9 月、米アトランタ）、JEC World 2027（2027.3 月、パリ）の開催が予定されており、可能ならいずれかに参加を計画して FRP 新情報の収集に努め、得られた情報を協会誌等で発信していく。
- ・国際交流委員会だより(協会誌)；今年度も FRP 関連のトピックスやトレンドを紹介する目的で継続して行っていく。

(3) 技能振興・検定委員会

- ・中央職業能力開発協会への協力
- ・各都道府県職業能力開発協会への協力
- ・育成就労制度（経産省）への協力

(4) 規格標準等関係委員会

- ・日本規格協会 JIS 原案作成公募制度の活用による JIS 規格改正への準備を進める

(5) 表彰委員会

情報編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦を広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。

< 3-3 部会関係 >

(1) 原料部会

- ・FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動を積極的に協力/支援する。
- ・CON-EX 2026：実行委員として協力及び国内 FRP 動向(用途別統計等)を発表の予定
- ・部会の開催：4 回／年 予定（6 月、9 月、12 月、3 月）
- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 FRPWG の活動に委員として協力参加する。

(2) 耐食部会

耐食部会を4回開催（4月17日、7月16日、12月2日、2月3日）

- ・第2回をタマダ㈱（石川県金沢市）にて開催予定
- ・各回終了後、技術交流会開催

各種展示会・セミナー参加

① FRP CON-EX 2026（ライトキューブ宇都宮） 10月27日～28日

- ・耐食部会として、ポスターやパネルの掲示を検討中

② JEC、他展示会、セミナー参加

強化プラスチック（耐食特集号）への投稿、耐食関係70年の歩み執筆

(3) 給水タンク部会

部会 4回（7月/現地、9月/WEB、12月/現地、3月/WEB）、その他臨時会議

- ・給水タンク出荷統計集計
- ・貯水槽診断士認定講習開催と運営
講習会開催（東京・大阪：各1回）
貯水槽診断士の登録者管理
- ・貯水槽の適切な維持管理と更新推進
給衛協主催のシンポジウム参加（2026年7月予定）
- ・関係団体との連携
JASO・全水協の賛助会員継続
大阪府松原市の貯水槽清掃講習

(4) タンクローリー部会

- ・手積成形技能士の育成（技能検定受検を目標）
- ・Infusion 成形の耐食分野への応用（成形の実態）
- ・今後、部会員同士の技術交流を深めながら活動課題を見つけていく。

(5) FRP引抜成形工業部会

- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 FRPWG の活動に委員として協力参加する。
- ・前年度、今後取り組むべき共通テーマを討議し絞り込んだ。その結果をもとに今期は具体的テーマを決めて実行していく。

(6) 廃FRPの再資源化

- ・FRP リサイクル専門の事業者が1社協会メンバーに加わったので、協会内外にFRP リサイクルを呼びかけ、より一層推進を図っていく。
- ・廃FRP の処理等に関する問合せに対し、再資源化事業者の紹介で対応していく。
- ・廃FRP を受け入れ処理する事業拠点の拡大に努める。

4. その他の事業（開発・研究関連等）（含む企画・調査等）

(1) 先端材料・技術研究会

- ・会員各位、FRP 関係者に有益となり得るテーマを探索し、開催を計画する。

(2) 若手交流会『強プラ NEXT Gs' 』

オンラインセミナーの再開

- ・各社、プレイヤーが自身の保有する技術や製品の説明や紹介を行うことを通して PR をするとともに、参加者も学習する場をオンライン上で設ける。
- ・また、ディスカッションの場を設け、参加者同士の交流を深める。
- ・2023～2024 年に 3 回実施したものの、講師募集ができずに現在休眠状態だが、2026 年度は再開したいと考える。

現地イベント

- ・場所の候補があれば、年末～年度末に検討したい。